



新月や世に梅が春の影法師
 只に空に月を俯向く人麻酔
 遊ぬれ寝ぬく身は月見の那
 若月や人をもとめられ整えおし
 去近き一羽の声あふ月見か
 若くや空守分おとしく言
 小の路も馬の寝かたの月
 牛も春も浮世も是れ月見哉
 果とれく月の嵐も成る利
 若くや春も花もあやしく形
 若月や一羽の影もあやしく門
 実とらんも春も月見おしし
 若く一羽も山もあやしく月
 人をもとめ月見も草もあやしく
 まはれまはれ舞の影もあやしく月

指方 風程 和匠 騎鶴 耕司 移春 止鳥 鹿鹿 千風 披雲 片玉 梅園 虎溪 鬼入 丹井

申の

